

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 610501	道路改良事業				主管課名	都市整備課				
	この事務事業の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	野々山久照				
		施策	誰もが安心して出かけられるまち									
		基本事業	幹線道路の整備									
	(1)事業の概要											
	道路の新設、狭い幹線道路拡幅整備や生活関連道路整備を行い交通事故や渋滞などの道路環境の悪化を防止・解消し、市内の道路交通網を整備する。 また、幹線市道に掛かる橋梁の耐震補強を行い災害時における緊急輸送路を確保する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							発注件数		件			
							道路整備延長		m			
							その指標					
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)												
26年度計画		前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
認定市道 道路利用者						名 称		単 位				
						認定市道総延長		m				
						みよし市民		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
安全に利用できる道路形態にする 道路を新設し、スムーズな移動経路を確保する						名 称		単 位				
						道路改良済延長		m				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。						名 称		単 位				
						都市計画道路の整備率		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		件	12	13	2	10	10	10				
		m	2,320	1,500	480	1,000	1,000	1,000				
(6)の対象指標		m	252,546	255,167	258,000	261,500	265,000	268,500				
		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000				
(7)の成果指標		m	204,827	208,377	211,000	214,500	218,000	221,500				
(8)の結果の成果指標		%	75.2	76	78	79	80	80				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	02	目	03
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	368,627	337,040	154,319	150,869	53,269	41,269				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	171,500	137,602	31,000	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	23,000	0	10,000				
	地方債	千円	140,400	122,000	27,900	0	0	0				
	その他	千円	0	27,517	0	0	0	0				
	一般財源	千円	56,727	49,921	95,419	127,869	53,269	31,269				
人件費 B		千円	14,240	12,501	12,501	12,501	12,501	12,501				
正職員従事時間×人数		時間×人	945 × 4	562 × 6	562 × 6	562 × 6	562 × 6	562 × 6				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	724	770								
トータルコスト A+B+C		千円	383,591	350,311	166,820	163,370	65,770	53,770				
単位あたりコスト (トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ m	2	1	1	1	0	0				
		千円/ 人	6	6	3	3	1	1				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	610501	道路改良事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	かなり前から			三好下地区畑地帯総合整備事業の進捗に合わせ事業実施を計画的に進めるため依存財源の確保が必要。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
世帯、人口の増加、自動車所有台数及び交通量の増加に伴い、生活行動範囲が広がり、交通アクセスを整備し、渋滞の緩和、安全な生活道路の確保するために始まった。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化した内容		
変化している		国、県の補助金の確保が難しい		

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する			
				根拠法令	道路法		
				この事務を行う根拠又は理由	渋滞の緩和や安全な通行形態の確保など、市民の生活環境を向上するためにこの事業は必要である。		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
		結びつかない	→				
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
		できない	→	縮小			
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
			→	拡充			
できない	→	絞込み					
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
多少影響がある	→						
影響はない	→						
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	依存財源も限られている			
できない	→						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	庁内事業	類似事業名	ある →	内容	
ない	→	庁外事業	類似事業との再編の可能性				ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
ない	→						
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
ない	→						
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
ない	→	現状で適正					
受益者がいない	→	検討が必要					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	今後とも市道の整備改良を市民生活環境の向上を図る。					